

本と人の紹介 「日本からの贈り物 国褒めの歌 巻一」(森谷明子)

むつごろう薬局でいつもお世話になっております森谷先生の二回目の登場です。

日本画を専門にされています森谷先生の作品は、どれも心温まるものばかりです。お店にも本がございますのでご興味がある方は是非ご覧ください。

本の内容

「月から地球を眺めたならば あなたは何を思うだろう」からはじまり、ページをめくると、日本から日が昇る順番に世界37ヶ国をめぐり、最後にもう一度月面に戻り地球を俯瞰するという美しい詩画集。

宇宙飛行士の多くは、月面に立ったときの心境を、静かで平和な感覚に満たされたと言います。私たちのほとんどは人生において月面に立つことなくこの地球上で暮らし死んでいくのでありますが、地上にいながらにして、少しでもそれと同じような気持ちで日々過ごすことが出来たらどんなに幸せでしょうか。

私の本業は日本画家ですので、仕事の合間を繋ぎながら、少しずつ少しずつ。ふと気付けばこの本を思い立った大学時代から、四半世紀も経ってしまいましたが、じっくり熟成させて取り組んだ甲斐ある自信作となりました。

各国の情報については、各国大使館からのご協力を得ております。特にいくつかの大使館からは具体的なアドバイス、そして心温まる応援メッセージを頂き、「Number one より Only one」を重んじる生き方考え、そして地球全体を意識しながら生きることが、今の時代本当に必要なことなのだと思います。多くの方々に背中を押されるようにしてこの本を制作してまいりました。

すでに平和活動をしている方々にはもちろん、今まで自分には何も出来ないと思っていた方々にも、この本を手にしていただき、様々なアイデアで利用していただけたらと願っています。有り難いことに、発行前より多くのお問い合わせを頂き、現在全国で原画展と作者によるお話し会が企画されています。本には書けなかった制作秘話や、不思議なお話が色々あります。ぜひご都合の付く方、お出掛け下さい。また原画の貸し出しは無料で行っております。興味のある方はぜひご連絡下さい。

原画展と作者お話し会

5月22日～29日 11:00～18:30

六本木「ストライプハウスギャラリー」

〒106-0032東京都港区六本木5-10-33-3F

Tel:03-3405-8108 Fax:03-3403-6354

e-mail:info@striped-house.com

◆アクセス◆

地下鉄大江戸線・日比谷線六本木駅3番出口。

アマンドを右に曲り、芋洗い坂下。徒歩4分。

絵本原画を展示展示: 6月20日～29日

作者によるお話し会: 24日(土)13:30～15:00

静岡県静岡市葵区呉服町2-1-5 五風来館3階

d-labo

営業時間

10:00～19:30

お問い合わせ

0120-602-689



森谷明子 絵本原画展

2017年5月22日(月)～5月28日(日)

11時～18時30分(最終日17時30分)



MUTSUGORO & MUTSUMI PHARMACY NEWSPAPER

no.179

むつごろう&むつみ薬局新聞



駿府薬草園に咲く「芍薬の花」

空っぽ健康法

皆さんこんにちは。

気温が日に日に上昇していますね。薬草畑を覆っている雑草の根が密かに地下で勢力を伸ばし始めるのはこの時期です。放っておくと雑草の根が薬草を弱らせる原因になりかねません。そのため、連休前半は草抜き作業となりました。まずは一安心ですがこれから夏にかけて雑草はより力を増してきます。昨年の二の舞にならないよう気をつけながら、畑に目を光らせていきたいと思います。(去年は熱中症で目が回ってしまいました。)

さて、前置きが長くなりましたが、今回のお話は「空っぽ健康法」です。

体内の毒素を外に出すことが漢方の基本

よしますとどう
時は江戸時代の中期。吉益東洞という漢方医がいました。

東洞はどんな病でも毒が体内にあるから起こるのであって毒を去ることが万病を治す基本的な方法だといひ、漢方薬を使い大便、小便、汗、生理などで体内から毒を出す治療をしていました。悪いものが除かれますと免疫が活発となり健康が取り戻されるのです。「草抜き」作業で地下部の雑草の根を除いてあげると薬草はよく育つことによくにしています。悪いものを除き、体内を「空っぽ」にしてあげると健康に近づけるのです。これとは反対に悪いものを体内に入れないようにしていく事も大切です。お客様が3日間の断食をしたところ、空腹感とだるさを通り過ぎた後、まるで体の中が空っぽの様な状態となり頭が未だかつてないほどにスッキリした、と言っていました。飽食の時代には大切なことかもしれません。

孤独を知ること

話は変わりますが、青山学院大学教授の榎原英資さんの著書の一部に興味深い内容を見つけました。少し書いてみますね。

『欧米においては、「大人になる」とは「孤独を知る」ということです。欧米人は「孤独に耐えられる」ということも大人の条件と考えます。一人でいることを気にしないとか、一人でものを考えられる人は大人だ、という価値観があるのです。彼らは親から自立して生活し、そうしたことを肌で知っていくのです。』『日本人には、子供から大人になるプロセスがなく、概して、子供がただ年をとって大人になるのです。どういう人が大人かというイメージも希薄でしょう。』



静岡店 (むつごろう薬局)

所在地: 〒420-0865 静岡市葵区東草深町 22-1

TEL: 054-(247)-6006

FAX: 054-(247)-6007

営業時間: 10:00～18:00 (18時以降は、要予約)

定休日: 日曜日・祝日

HP: <http://www.mutsugoro.co.jp>

EMAIL: info@mutsumi.co.jp



東京店 (不妊治療専門薬局むつみ薬局)

所在地: 〒104-0061 東京都中央区銀座3-8-17

銀座理容会館ビル2F

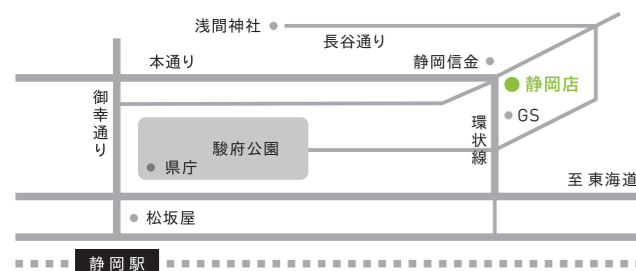
TEL・FAX: 03-(3563)-6238

営業時間: 10:00～19:00 (予約制)

営業日: 火曜日・土曜日

HP: <http://www.ginzamutsumi.com>

EMAIL: info@ginzamutsumi.com



欧米と文化的差異がある今の私たち日本人の感覚では受入れ難い話かもしれませんが、とても大切なものがあると感じました。孤独を知ることは、自分と向き合えるようになるということではないでしょうか。孤独に耐えられるとしっかりと自分の考えを持てるようになり、他人に意見を言えるようになれる。相手に対して自分の胸の思いを出した後はスッキリしますよね。これは漢方医学的に体内の毒素が外に出ると健康になるという考えに近いものがあります。内の気持ちを外に出して頭が空っぽになると元気が戻ってくるはずです。手前味噌になりますが「孤独を知る」ことは「人に感謝する」気持ちも湧いてくると思うのです。このことは以前柔道からも教わりました。

空っぽにするには要らないものを捨てること

大変難しいことです。基本的に要らないものは無いからです。

私が尊敬する漢方医学の師、田畑隆一郎先生のご自宅は必要最低限のもの以外は何もありません。現在 85 歳、奥様とお二人の生活です。元気に薬局を営み、月一回は漢方の勉強会で講義をし、年に一冊漢方専門書を執筆されています。記憶力も衰えることなく、いつも頭が明快です。奥様にお伺いした時に、「主人は日頃使わないでとってあるものはすぐ捨ててしまうのよ。」と言っていました。身の回りがスッキリしていると、よい考えや新しい発想を生みやすくなると先生を見ていて確信しました。アップルの創業者、故スティーブ・ジョブズさんの部屋もそうであったと聞いています。

漢方薬の世界でも同じことが言えます。昔の漢方の大家の話ですが、「名医は薬の種類を増やすことではなく減らせること」と言っていました。漢方薬の成分は、多くの種類の薬草が混ざっています。その一つ一つの役割を熟知して、必要ないものを省くことができればそれは名医ということです。

シンプルにすれば効きもよくなるのです。

毒素を出して、無事ご懐妊

35 歳の女性、身長 160cm、体重 60kg、4 年間子供

が出来ないとのことでした。8 年前から多嚢胞性卵巣といわれていて排卵しにくく経血量が多く、帯下も多い状態でした。また生理痛が激しく、塊も多い、顔色はやや赤ら顔、疲れやすく一日中足がむくみ、貧血、肩こり、頭痛がありました。温経湯を約 2 ヶ月服用後、体外受精で妊娠するも、6 週で流産となりました。精神面も加わり、持病の喘息が悪化。顔のむくみと、湿った咳を目標にして、甘草乾姜散にしたところその 2 日後、今まではないたくさんの帯下（オリモノ）が生理みたいに出て、その周期でご懐妊。無事女子をご出産されました。

とかく現代社会は、考えることばかりです。ストレスが溜まり脳が疲れるのでついつい甘い物が欲くなります。頭は常に鬱々感、体の中は血液ドロドロ状態、心も体も一杯一杯になっています。

まずは今日一日、意識して頭と胃腸を空っぽにしてみたいかがでしょうか。

縫い合わせ

新聞に何を書こうか考えていた日、クウェートの日本大使館に侵入者（ハリネズミ）があり、無事確保されたという内容のツイートが発信されたというニュースを見ました。私は鍼灸師でもあるためか以前からハリネズミが好きで置物を飾っていますが、最近ではペットがハリネズミという人が多くなってきたそうですね。そして針と言えば、最近ミシンを使った手芸をしています。ミシンを使っていると、小さい頃に祖母が着物をひと針ひと針縫っていた姿を思い出します。

先日、テレビで骨製の縫い針が映りました。クロマニオン人がいた時代の中頃に、糸を通す穴を開けた骨製の縫い針が登場したことにより、毛皮などを縫い合わせることができるようになったそうです。

解剖学で頭の骨を勉強しているときに、〇〇縫合というのが出て来ました。矢状縫合とは、左右の頭頂骨の結合部のことです。冠状縫合というのは前頭骨と頭頂骨の結

合部のことです。縫合は出生時には未骨化なので、胎児の頭の骨は屋根がわらのように重なりあって、頭全体をせまい産道の形に合わせて生まれてきます。冠状縫合と矢状縫合の合わさったところにあるツボが「顛会^{しんえ}」です。顛は大泉門を表す字で、赤ちゃんときにペコペコ動く大泉門部にあたります。大泉門は 2 歳後半で閉じます。

「顛会」は正中にあり前髪の生え際から指 3 本のところ。主治は頭痛、眩暈、副鼻腔炎、小児のひきつけです。のぼせによる鼻血にもよく、頭部や顔面のさまざまな症状を和らげます。私も、頭痛がするときに気づくと「顛会」を腕で押さえていました。頭の上に前腕(手首から肘の間)をのせ、手首を引っ張るといいようです。

東京で開催されていた特別展「世界遺産 ラスコー展 クロマニオン人が残した洞窟壁画」は宮城、福岡に巡回するそうです。

「むつごろう健康五ヶ条」

- 一、人は自然界の一部であり、その調和で成り立つ。
- 一、心と身体は常に一体である。
- 一、なぜ病になったのか、その原因を考えること。
- 一、無理せず、無駄せず、継続すること。
- 一、真の健康とは、心と身体が調和し常に自然体である。

INFORMATION

主婦の友社「妊活スタートブック」掲載のお知らせ

「妊活スタートBOOK 春夏号(主婦の友社)」中の漢方薬局での実際の相談にて掲載予定。

東京店お休みのお知らせ

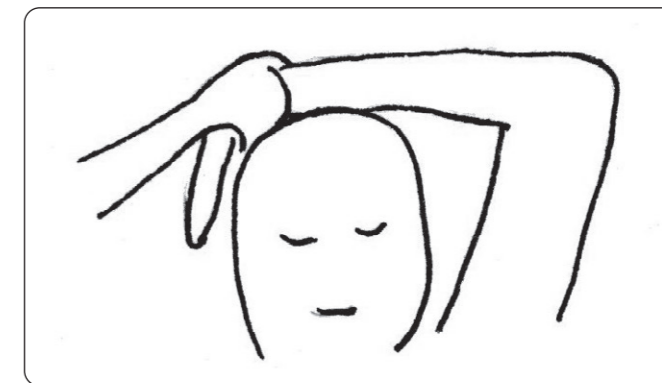
東邦大学薬学部での漢方講義により、5月30日(火)と6月20日(火)むつごろう薬局 東京店(むつみ薬局)はお休みを頂きます。



大和当帰の苗

はこにわ薬草畑

昨年の秋から、漢方薬の煎じた残りかすを少しずつ運び入れて作った「無農薬漢方堆肥畑」がついに一部出来上がりました。畑に行くと地面から、ほのかに漢方薬の香りがしています。その場所に当帰の苗を植えました。奈良から毎年届く、大和当帰の苗です。漢方成分が、薬草の成長にどのように影響するののかも研究して行きたいと思います。乞うご期待を……。



縫い合わせ

INFORMATION



漢方勉強会「無門塾」(北里大学白金校舎)からのお知らせ
田畑隆一郎薬学博士(東京薬科大学)、蓮村 幸兎医師(慈恵会医科大学)主催の勉強会を第2日曜日に行なっています。医師、薬剤師、鍼灸師でご興味がある方はご連絡をお待ちしております。漢方医学初心者でもご参加頂けます。

むつごろう薬局

**不妊相談に力を入れる
日本漢方の専門薬局**

自家薬草園など生薬の質にこだわり、漢方相談では30年以上の実績を誇るむつごろう薬局。丁寧なカウンセリングで様々な病態に合わせたオーダーメイドの漢方薬を処方してくれます。鍼灸資格を持つ女性薬剤師も在籍。

<http://www.mutsugoro.co.jp>

▶静岡市東区東草深町22-1 ☎054-247-6006
(18:00~予約制) ☎10:00~18:00 休日・祝
■東京店(不妊症専門店むつみ薬局)
☎03-3563-6238




角川書店「静岡ウォーカー」掲載のお知らせ

「静岡ウォーカー(角川書店)」に不妊症相談に力を入れているお店として掲載中。